

県民の友

4

No.1040
令和7年
[2025]
月号

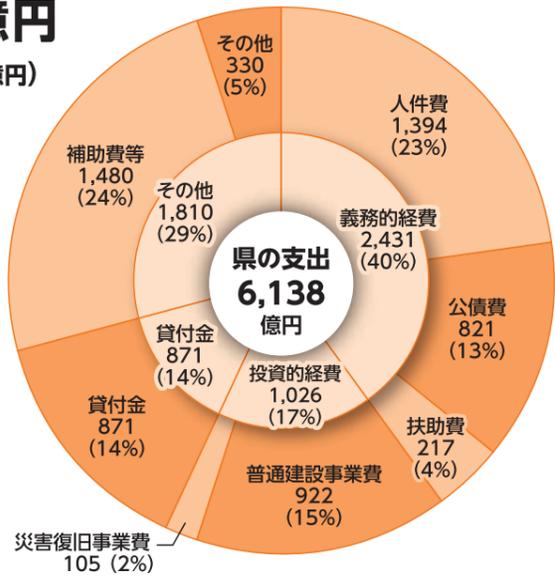
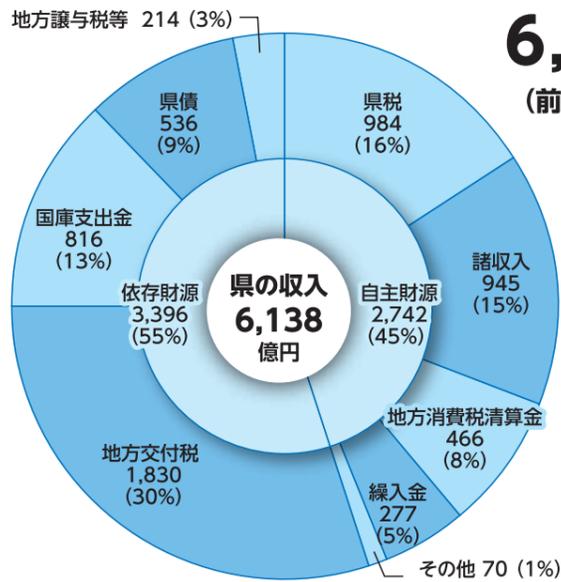


県政最前線
令和7年度当初予算
笑顔あふれる
未来のために



(単位:億円)
※端数処理の関係で、内訳の合計と総額が一致しない場合があります

予算総額
6,138億円
(前年度比 -142億円)



予算用語解説

(収入関係)

地方消費税清算金…最終消費地に税収が帰属するよう都道府県間で清算されるお金
地方交付税…国が国税として徴収し、地方公共団体に配分されるお金
国庫支出金…特定の事業のために国から支払われるお金

(支出関係)

義務的経費…人件費や公債費(県の借金の返済に関する経費)など、支出が義務付けられているお金
投資的経費…長期間使用される道路や施設などの建設費

予算用語解説

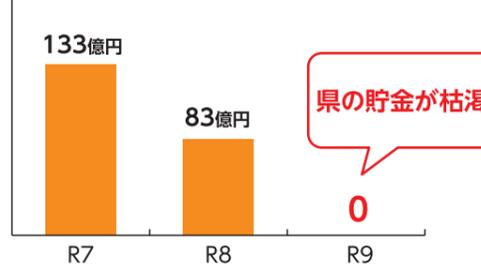
社会保障関係費…誰もが安心して生活していくために必要な医療、介護、子育て等のお金
財政調整基金…年度間の財源の変動に備えて積み立てているお金
県債管理基金…県の借金を返済するために積み立てているお金



◀ 予算の詳細はこちら

県財政の見通し
県では、「財政危機警報」を踏まえ、既存事業の見直しや予算配分の重点化などさまざまな工夫を行い、財源の確保に努めてきました。しかし、昨今の物価・金利・賃金の上昇、高齢化の進展等の影響で、人件費や公債費、社会保障関係費が増加し、今年度予算では74億円の収支不足が生じました。今回は県の貯金である県債管理基金から取り崩して必要額を確保することとしているものの、これらの経費は今後も大幅な増加が見込まれており、このままだと令和9年度には県の貯金が枯渇する可能性があります。持続可能な財政運営と必要な予算確保のため、今後はより一層危機感を持って財源捻出の取組に努めます。

県の貯金(財政調整基金・県債管理基金)残高の推移見込み



経費の推移見込み(R7年度との比較)



えがお みらい
笑顔あふれる未来のために

ざいせいか
☎ 073-441-2160 FAX 073-422-8384

令和7年度当初予算は、過去3番目の規模となる6,138億円となりました。県民の皆さん一人ひとりの幸せを追求し、寄り添い、笑顔にすることができるよう、昨年度に引き続き、次の5つの考え方に基づいた取組を進めます。

5つの施策の柱

- 1 こどもまんなか社会の推進**
こどもにやさしい社会の実現のため、学校給食費の無償化やこども食堂支援など、子育て支援やこどもの居場所づくりに取り組めます。
- 2 成長産業の創出**
ロケットを中心とした宇宙関連産業やGX投資を呼び込むため、県内で活躍する人材の育成や再生可能エネルギーの導入促進に取り組めます。
- 3 地域産業の強化**
熊野白浜リゾート空港の利用を促進し、観光振興や県内産業活性化につなげます。また、林道整備を加速化し、木材生産コストの低減等を図ります。
- 4 人口減少下におけるまちづくり**
関係人口の増加や地域の賑わいづくり、公共交通の維持・確保や利便性向上などを推進し、住みやすく魅力ある地域・まちづくりを行います。
- 5 安全・安心で心豊かに暮らせる社会づくり**
今後発生が懸念される大規模災害に備えるため、災害発生時の通信環境確保や受援体制整備をはじめとした防災・減災対策の強化に取り組めます。

◀ 4ページから
主な取組をご紹介します!



GXの推進

※GX…「グリーン転換フォーメーション」の略。化石燃料に頼らず、二酸化炭素を排出しないエネルギーを活用するための活動や、そうした活動を経済成長の機会にするために社会を変革していく取組

GXビジネスモデル創出(3,946万円)

県内企業のGXビジネスモデル創出のため、地域のポテンシャル調査・実証・伴走支援などを実施します。

脱炭素化推進(2億9,718万円)

県有施設への太陽光発電設備等の設置、住宅・事業所への再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入促進、環境意識を高める啓発活動を行い、脱炭素化を進めます。

森林クレジット創出(531万円)

県有林での森林クレジット発行に向け、申請等の手続きを進めます。

※森林クレジット…適切な森林管理によって確保されるCO₂の吸収量を、売買可能な「クレジット」として国が認証する制度

わかやま洋上風力検討会運営(2,673万円)

洋上風力発電の導入に向けた調査や検討を行います。

3

地域産業の強化

観光産業の強化

熊野白浜リゾート空港の利用促進(2億1,819万円)

市町村や民間企業等と連携し、空港の利用促進に強力に取り組むことで、観光産業等を活性化します。

また、大型旅客機の離着陸や国際線の受入が可能になるよう、滑走路延伸に向けた準備を推進します。



具体的な取組

- ◆ 国内線の利用促進(5,325万円)
首都圏からの誘客や旅行会社へのPR活動等を実施
- ◆ 国際線の誘致(6,159万円)
将来的な定期線の就航をめざし、運航経費などの補助や誘致プロモーションを実施
- ◆ 空港周辺の交通アクセス強化(4,935万円)
空港との連絡バス運行や鉄道等との乗継を支援
- ◆ 空港振興施策を展開する県の拠点(サテライトオフィス)を空港内に設置(1,000万円)
- ◆ 滑走路延伸に向けた基本計画作成・経済波及効果の算出(4,400万円)

空飛ぶクルマの実用化に向けた支援(1,000万円)

空飛ぶクルマの離着陸場整備に向けた調査の実施を支援し、国内外からのさらなる観光客の誘致を図ります。

中小企業や農林水産業の振興

新たな県産品推奨制度「和歌山一番星アワード」(2,788万円)

県産品の販売促進とブランド化のため、新たな県産品推奨制度を創設します。



次代につなぐ漁村づくり支援(1,018万円)

若手を中心とした就業促進のため、漁業の新規担い手確保に向けた研修等の支援対象を拡充します。

林道整備(11億5,994万円)

林道整備を進めて、木材の生産や運搬の作業を効率化し、木材生産コスト低減や森林整備の促進を図ります。



1

こどもまんなか社会の推進

こどもを産み育てやすい環境の整備

学校給食費の無償化(14億8,898万円)

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、引き続き、小・中学校等の給食費無償化に取り組みます。

支援対象

学校給食を実施する市町村立小・中学校、県立特別支援学校に通学する児童・生徒等を持つ子育て世帯

産後ケア事業の推進(2,229万円)

産後も安心して子育てができるよう、産後1年以内の母子に対してショートステイやデイサービス、助産師や保健師などによる訪問といった「産後ケア事業」を行う市町村を支援します。

病児保育充実(1,115万円)

病児保育の利便性を向上するシステムの導入支援やシンポジウムの開催等を行い、病児保育の広域化を推進します。

スマートフォンから病児保育施設の空き状況確認と予約ができます！

利用登録はこちら



こどもが病気の際、自宅での保育が困難な場合に、病院や保育所等に付設された専用スペースなどで一時的に保育を行います。

※ネット予約サービスは県内5か所の施設で利用可

こどもにやさしい社会の実現

和歌山こども食堂支援(4,913万円)

すべての小学校区(約200か所)にこども食堂が設置されることをめざし、こども食堂の新規開設のための経費や、こども食堂とさまざまな機関をつなぐネットワークの構築を支援します。

こどもの意見聴取(674万円)

こどもからの意見をこどもに関する施策に反映させるため、意見を聴く仕組みを構築するとともに、こどもが意見表明しやすい環境づくりを支援します。



2

成長産業の創出

宇宙産業の推進

宇宙まちづくり推進(3,670万円)

宇宙産業への参画をめざす企業や人が集い、それぞれの夢を実現する場所である「スペースエントランス」の実現に向けて、行動計画策定、ビジネス創出支援、人材育成、情報発信に取り組みます。

民間ロケット発射場周辺地域活性化(4,387万円)

スペースポート紀伊からのロケット発射に合わせたイベント開催や渋滞対策、宇宙に関するシンポジウムを実施します。



安全・安心で心豊かに暮らせる社会づくり

防災・減災対策の強化

衛星通信機器の配備(2,805万円)

発災時の通信途絶に備え、被災現場で高速衛星通信ができる機器「スターリンク」を全振興局に配備します。

事前避難体制の整備促進(351万円)

南海トラフ地震臨時情報発表に伴う事前避難などの際に、市町村同士の相互支援を円滑に進めるための環境を整備します。

物資輸送検証(646万円)



国からの大量の物資を円滑に避難所まで輸送するため、自治体・物流関係者と連携し、県内物資輸送について検証を行います。

旧南紀白浜空港跡地防災拠点整備調査(1,265万円)

多数の応援航空機を迅速かつ安全に受け入れるため、航空機活動拠点である旧南紀白浜空港跡地の防災拠点機能の充実を図ります。



災害対応工程管理システムの導入(1,359万円)

県の災害対応の流れを的確に把握し、進捗管理できる工程管理システムを導入します。

その他の取組

こどものこころの診療ネットワーク(3,700万円)

県立医科大学に児童精神科医の寄附講座を設け、医師の育成等を図ります。

在外和歌山県人会次世代リーダーズの集い(1,230万円)

在外県人会と県内青少年との相互交流や本県移民史の理解を促進し、県人会と県民のつながりを強化するとともに、次世代の育成を図ります。

カスタマーハラスメント対策(9,656万円)

本庁および振興局等の電話交換機等に、カスタマーハラスメント対策として有用な通話録音機能・アナウンス機能を実装し、職員の就業環境改善による行政サービスの向上につなげます。



人口減少下におけるまちづくり

住みやすい・住みたいまちづくり

わかやま移住定住総合戦略(1億6,729万円)

移住関心層への情報発信や空き家の利活用支援等を行い、移住者、関係人口など地域の新たな担い手呼び込む施策を総合的に推進します。

※関係人口…地域外に住みながら、継続的に多様な形で地域に関わる人々

地域の賑わいづくり拠点整備支援(1,000万円)

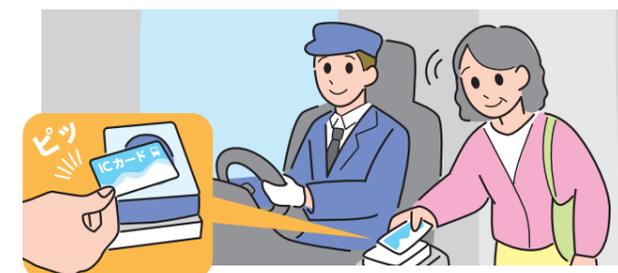
地域の賑わいの拠点を創出するため、駅舎や空き店舗等の小規模な施設改修を行う市町村を支援します。

振興局地域づくり支援課題解決促進(1億3,708万円)

それぞれの地域課題を解決するための事業を、振興局自らが実施するとともに、地域の資源等を生かした地域づくりの取組を行う市町村や民間団体等を支援します。

地域公共交通計画推進(2,228万円)

和歌山県地域公共交通計画に基づき、地域に適した交通体系の構築に向けた調査や実証運行を行う市町村等に支援を行うとともに、キャッシュレス化などの利便性向上や運転手確保に取り組む事業者を支援します。



地域交通確保維持改善(1億5,146万円)

複数市町村をまたがるバス路線を運行する事業者や鉄道駅のバリアフリー化を促進する市町村を支援します。

DXによる持続可能な社会システムの構築

※DX…「デジタルトランスフォーメーション」の略。データとデジタル技術を活用して業務効率化や課題解決を図ること

市民応接の向上と交番安全対策(8,503万円)

交番や駐在所と警察署等をネットワークカメラで結び、警察官不在時の来訪者対応や施設内の安全確保を強化します。



水道管広域漏水調査(999万円)

人工衛星データを用いた水道管の漏水調査を支援し、水道施設の適正管理を促進します。



②令和9年に開催するワールドマスターズゲームズ2027関西に向けた体制強化

〈企画部〉

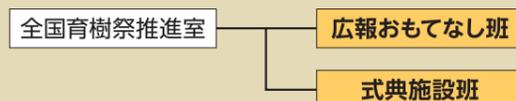
スポーツ課に「ワールドマスターズゲームズ推進室」を設置



①令和8年に開催する第49回 全国育樹祭に向けた体制強化

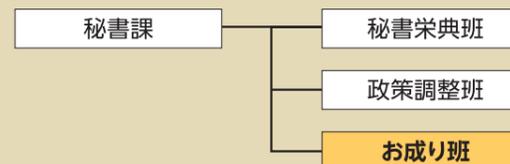
〈農林水産部〉

全国育樹祭推進室に「広報おもてなし班」と「式典施設班」を設置



〈知事室〉

秘書課に「お成り班」を設置



県の組織が変わりました

新たな政策展開や本県を取り巻く環境の変化に対応するため、組織改正を行いました。

じんじか 人事課 ☎073-441-2130
FAX073-422-9312



◀他にも改正があります。詳しくは県WEBサイトをご覧ください。

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:OA事務、WEB、介護など
※詳しくはWEBサイトを確認
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
(和歌山労働局 職業訓練)

相談

同志社大学学生による 無料法律相談会

同志社大学学生(大学教授または弁護士
同席)による無料法律相談会
時:①5月10日(土)12:00~17:00
②5月11日(日)9:00~15:00
場:①②ともに県民文化会館(和歌山市)
申・問:インターネットで事前に同志社大
学法学研究会第69回移動法律相談実
行委員会 ※当日受付可
☎070-2025-8053
(同志社大学法学研究会)

難病患者就職サポーター 出張相談会

時:毎月第1火曜(4月は第3火曜、5月と
令和8年1月は第2火曜)13:30~14:30、
14:45~15:45
場:県難病・子ども保健相談支援センター
(和歌山市)
対:難病患者、家族、事業主等
定:各回2組(先着順)
申・問:電話、FAXで住所、
氏名、電話番号、参加人
数、相談内容を各回5日前までに会場
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

不動産鑑定評価の日 無料相談会

価格等不動産全般についての相談
時:4月17日(木)10:00~16:00
場:県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を事
前に会場
☎073-402-2435
(和歌山県不動産鑑定士協会)

県修学奨励金(奨学金)

対:令和7年度に高等学校等に在学の方
※保護者の所得など貸与要件あり

貸与額(月額):

	自宅通学者	自宅外通学者
国公立	18,000円	23,000円
私立	30,000円	35,000円

返還:無利子、卒業後10年以内

申:申込書(申込先、WEBサイトで配布)
を4月16日~5月23日に県内在学者は
在学学校、その他の方は問合先
問:生涯学習課
☎073-441-3663 FAX073-441-3724

盲導犬・介助犬・聴導犬の 給付希望者

身体障害者の自立と社会参加を手助け
する補助犬を給付

対:視覚障害1級、肢体障害1級または
聴覚障害2級以上の身体障害者手帳を
所持し、所定の要件をすべて満たす方

定:1人(選考)

申:郵送、持参で申込書(申込先、WEB
サイトで配布)を4月1日~5月
30日に居住地の市町村
問:障害福祉課
☎073-441-2514 FAX073-432-5567

県営住宅・特定公共賃貸住宅

募集期間:5月1~13日(土日祝除く)
※詳しくはWEBサイトを確認

問:県住宅供給公社

☎073-425-6885

FAX073-422-0733

戦没者慰霊巡拝

対象地域:カザフスタン共和国、中国東
北地方(旧満州地区全域)、インドネシ
ア、東部ニューギニア、ウズベキスタン
共和国、トラック諸島、フィリピン、硫
黄島、パラオ諸島

時:8月~令和8年2月※地域により異なる

対:対象地域で戦没された方のご遺族(3
親等以内)

問:社会福祉課

☎073-441-2485 FAX073-425-6560

※実施・申込時期など詳しくは要問合せ

「アビリンピック和歌山2025」 参加選手

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的
とした技能競技大会(喫茶サービス、ビル
クリーニング、オフィスアシスタントなど)

時:7月5日(土)9:30~

場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)

対:4月1日現在、15歳以上で県内在住・
在勤・在学の身体・知的・精神障害のあ
る方

申・問:郵送で申込書(申込先、WEBサ
イトで配布)を4月1~30日に会場
〒640-8483和歌山市園部1276

☎073-462-6900 FAX073-462-6810

(アビリンピック和歌山2025)

※手話通訳・要約筆記は要予約

ひとり親家庭支援奨学金制度 奨学生

返還が不要で他の奨学金と併用可

対:ひとり親世帯の中学3年・高校生など
で、就学に関して経済的に困難な状況に
ある方などすべての条件に該当する方

※詳しくはWEBサイトを要確認、選考あり
支給期間:4月1日から1年間

支給額(月額):30,000円

申・問:郵送で申込書(WEBサイトで配
布)を4月18日までに県母子寡婦福祉連
合会

〒640-8423和歌山市松江中1-4-2

☎073-452-2711 FAX073-499-8620

(和歌山県母子寡婦福祉連合会)

看護職復職支援研修

時・場:【基礎1日コース】6月17日(火)
和歌山県看護協会研修センター(海南市)

【技術学び直しコース】①6月24日(火)
和歌山県看護協会研修センター(海南市)

②7月16日(水) 情報交流センター Big・
U(田辺市)

※職場体験、技術演習、eラーニングは
随時対応

対:看護職の有資格者で再就職をめざし、
学び直しを希望する方

申・問:県ナースセンター

☎073-483-0234 FAX073-483-1266

(和歌山県ナースセンター)

※詳しくはWEBサイトを要確認

最新の医学・医療カンファランス

テーマ:運動で心を鍛えるーうつ病の克服
を目指してー、インスリンと糖尿病

時:5月8日(木)14:00~16:00

場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパ
ス図書館棟(和歌山市)30人(先着順)

申・問:電話、FAX、Eメール、インター
ネットで氏名、電話番号を4月17日まで
に県立医科大学生涯研修センター

☎073-441-0789 FAX073-441-0713

life@wakayama-med.ac.jp

(和歌山県立医科大学)

※手話通訳・要約筆記は要予約

手話講習会

①スキルアップ講座と②フォローアップ
講座を5月から順次開催

場:(1)マルコーホーム中央コミュニティセ
ンター(和歌山市)(2)海南保健所(海南
市)(3)岩出保健所(岩出市)(4)橋本保健
所(橋本市)(5)湯浅保健所(湯浅町)(6)御
坊保健所(御坊市)(7)田辺市民総合セン
ター他(8)新宮保健所他(新宮市)(9)新宮
保健所串本支所(串本町)※(2)(4)(5)(9)は

①のみ、(1)(3)(6)(7)(8)は①②開催

対:①手話奉仕員養成講座修
了者程度の方②手話奉仕員養
成講座を修了し手話通訳者をめざす方

申・問:電話で住所、氏名、電話(FAX)番
号を(1)障害福祉課(2)~(9)会場の振興局
総務福祉課(9)は串本支所地域福祉課

※FAX、Eメールの場合は障害福祉課
☎073-441-2531 FAX073-432-5567

e0404001@pref.wakayama.lg.jp

募集

潜在看護職復職支援プログラム

復職に向けた知識・技術習得を支援
時:受講者の希望日と調整

場:【講義】自宅などからオンライン
【技術トレーニング】県立医科大学

対:復職を検討中の看護職の方

申・問:電話、Eメールで氏名、電話番号、離職
期間を県立医科大学看護キャリア開発センター

☎073-441-0768 FAX073-441-0769

kango-c@wakayama-med.ac.jp

(和歌山県立医科大学 潜在看護師支援)

4 おしらせ

県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話		伊都	西牟婁
海草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎073-482-0600	有田	☎0736-42-3210
建設部	☎073-488-7876	日高	☎0737-63-4111
那賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0738-22-3111
		串本建設部	☎0738-22-3481

時…期日・時間 **場**…場所・会場 **対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用 **申**…申込・応募方法
問…問合せ ☑…Eメール 🔍…WEBサイトを検索

掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで
県政情報を
配信中▶▶▶

X LINE Facebook Instagram YouTube

いのちの電話相談員養成講座

自殺・孤立予防を目的とした電話相談員
を養成

時:5月17日~10月18日の土曜(隔週開
催、19講座)13:30~16:30

場:マルコーホーム中央コミュニティセン
ター(和歌山市)

対・定:原則23~70歳の方20人(先着順)
費:18,000円(申込金・受講料)

申・問:郵送、電話、Eメール、インターネッ
トで申込書(WEBサイトで配布)を5月
10日までに和歌山いのちの電話協会

〒640-8137和歌山市吹上5-2-15

☎073-425-3261 FAX073-425-3267

w-inochi@agate.plala.or.jp

(和歌山いのちの電話協会)

難聴者向け手話教室

時:4月21日(月)13:30~15:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

対・定:県内在住の難聴の方20人(先着順)

問:県聴覚障害者情報センター

☎073-421-6311 FAX073-421-6411

(和歌山県聴覚障害者情報センター)

県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡く
なられた方々を悼悼し、平和を祈念します

時:5月5日(祝)11:00~12:30

場:県民文化会館(和歌山市)

問:社会福祉課

☎073-441-2485 FAX073-425-6560

※式典は平服可※手話通訳・要約筆記あり

催し

令和7年度わかちあいの会 和歌山「うめの花」

大切な人を亡くされた方を支援する自死
遺族相談・交流会、グリーフケア(病気や
事故などで亡くされた方)交流会

時:【自死遺族相談】毎月第3火曜日また
は金曜日13:00~17:10

【自死遺族交流会】偶数月の
第3土曜日13:30~15:30

【グリーフケア交流会】奇数月の第3土曜
日13:30~15:30

場:ビッグ愛(和歌山市)

申・問:電話、FAXで住所、氏名、連絡先
を県精神保健福祉センター

☎073-435-5194 FAX073-435-5193

※一時保育・手話通訳は要予約

世界遺産高野参詣道 (町石道)登山

時:5月25日(日)7:30~9:00に受付を
終了した方から順次出発

受付場所:九度山町役場

対:健脚者向け(行程約20km、標高差約
700m、所要時間約7時間)

費:1,000円

申・問:インターネットで事前に
世界遺産高野参詣道(町石道)登山実行
委員会(伊都振興局地域づくり部内)

☎0736-33-4900 FAX0736-33-4916

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい

せいしやうねん いえ
青少年の家

きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

デ
きほくdeキャンプ

時:5月17日(土)~18日(日)1泊2日
対・定:小学4~6年生 30人 **先着順**
費・申:4,500円/人 4月1日~5月3日

しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

マリタイム

白崎クルーズ、磯観察、地引き網体験
時:5月24日(土)10:00~15:00
対・定・費:家族 30人 **抽選** 8,500円/人
申:3月25日~4月25日

うみ い ものさが
海の生き物探し①②

時:①5月31日(土)②6月1日(日)
いずれも13:00~15:30
対・定:家族 各8家族 **抽選**
費:800円/人+500円/家族
申:4月1日~5月2日

しらさきたんけんたい
白崎探険隊

洞窟探険、ロープワーク、化石探しなど
時:6月7日(土)~8日(日)1泊2日
対・定:小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴) 30人 **抽選**
費:5,000~5,840円/人
申:4月8日~5月9日

しほのみせき せいしやうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

せんろ づく
線路でつながる!ジオラマ作り2!

時:5月18日(日)13:00~16:00
対・定:小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴) 15人 **先着順**
費・申:2,300円/人 4月11~20日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。
〇〇青少年の家

こうとうがっこうそつぎやうていどにんていしけん
高等学校卒業程度認定試験

合格者は、大学・短大・専門学校の受験資格が得られ、就職や資格試験にも活用できます。
時:【試験案内配布】4月7日(月)~【試験日】8月7日(木)・8日(金)
場:県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
対:令和8年3月31日までに満16歳になる方 ※詳しくは試験案内を要確認
費:7科目以上8,500円、4科目以上6科目以下6,500円、3科目以下4,500円
申:郵送で申込書(問合先、各振興局総務県民課(海草、西牟婁を除く)、県教育センター学びの丘、県立図書館文化情報センター、WEBサイトで配布)を4月7日~5月14日に**文部科学省生涯学習推進課認定試験第二係** ※消印有効
〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2
問:県立学校教育課 ☎073-441-3707 FAX073-441-3652



ほかく きんし
メジロの捕獲は禁止です

現在、メジロは捕獲禁止です。許可なく捕獲や飼育した場合は、法律で罰則を受ける場合があります。なお、野外で野鳥を観察できない高齢者などは捕獲が許可される場合があります。
【捕獲許可】振興局衛生環境課、串本支所保健環境課【飼養登録】市町村
問:自然環境課
☎073-441-2779 FAX073-433-3590

せんぼつしやいぞく とくべつちやういぎん
戦没者遺族の特別弔慰金

戦没者の遺族に対する特別弔慰金の請求受付を開始します。
対:戦没者等の死亡当時の遺族で、令和7年4月1日時点で、恩給や遺族年金等を受けている遺族がいない場合、弔慰金の受給権者・戦没者の子・兄弟姉妹等で順位の優先する遺族1人に支給
支給内容:額面27.5万円(5年償還の記名国債)
申:令和10年3月31日までに居住地の市町村
問:市町村、社会福祉課
☎073-441-2476 FAX073-425-6560

けんぜい のうぶ ねが
県税の納付をお願いします

税金は納期限までに納めてください。納付が困難な場合は、県税事務所にご相談ください。なお、通知書等に印字されているe-L-QRを読み取ることでキャッシュレス納付ができます。
主な納期限:自動車税(種別割) 6月2日(月)
問:各県税事務所

ふせいいたいま ほくめつうんどう
不正大麻・けし撲滅運動

「大麻」や麻薬の原料となる「けし」は、法律で所持や栽培が禁止されています。「大麻」や植えてはいけない「けし」を発見した場合は、業務課または最寄りの県立保健所、警察署に連絡してください。
問:業務課
☎073-441-2663 FAX073-433-7118



がつ じゃくねんそう
**4月は若年層の
性暴力被害予防月間**

性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。政府では、進学・就職など新生活が始まる時期である4月を、「若年層の性暴力被害予防月間」として、若年層が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないための広報・啓発を集中的に実施しています。
月間中は、本県でも性暴力被害の予防や相談先の周知などの啓発を行い、「同意のない性的な行為は性暴力」「被害者は悪くない」という認識を、社会全体に広げていきます。
相談先:性暴力支援センター和歌山「わかやまmine(マイン)」 #8891 ☎073-444-0099
または県ジェンダー平等推進センター ☎073-435-5246 FAX073-435-5247



元気ある県職員を募集 採用情報はこちら

先進国の日本で児童虐待通告や自殺率が増加していることを知り、少しでも役に立ちたいという思いで県職員となりました。
私の業務は、児童福祉司(ケースワーカー)として児童や保護者の話を聴き、家庭の中にある課題の解決に向けた支援をすることです。児童や家庭の安心・安全を守っているということに忘れずに、児童虐待、不登校、非行など、子育てに関する相談に丁寧な耳を傾けるよう心がけています。
児童や保護者が家庭の課題に直面する場面に最も深く関わらせていただくことに、責任感と誇りを持って仕事をしています。時には、相手の意に沿わない判断をしなければならず、葛藤することもありますが、その後で児童や保護者の笑顔を見ることができたとき、この仕事をして良かったと思います。
児童や家庭を取り巻く環境が急速に変化する時代に、和歌山県の子どもたちが安心・安全に生活できるように、日々の業務に誠意をもって取り組んでいきたいです。



しけん
試験

ぎのうけんてい ぜんき
技能検定(前期)

時・場:6月10日(火)~11月12日(水)
※会場は受験票で通知
職種:造園、機械加工など
等級:1~3級
対:実務経験など要件あり
費:学科試験3,100円、実技試験18,200円(上限)※減免措置あり
申・問:郵送で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月7~18日に**県職業能力開発協会** 〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38
☎073-425-4555 FAX073-425-4773
和歌山県職業能力開発協会

きけんぶつとりあつかいしや だい かい
危険物取扱者(第1回)

時:6月15日(日)9:30~
場:和歌山市、橋本市、田辺市
※会場は受験票で通知
費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、各消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で4月14~21日(郵送は4月21日消印有効、インターネットは4月21日23:59まで)に**消防試験研究センター和歌山支部** 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1966
消防試験研究センター

けんしよくいんさいやうじやうほう
県職員採用情報

けんしよくいんさいやう しゆ しかくめんきよしよくいんさいやう
県職員採用I種・資格免許職職員採用

試験日:6月15日(日)
会場:和歌山市、田辺市、東京都
受験資格:【I種】①平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方(②に該当する方を除く)
②一般行政職、土木職、農業工学職および林学職においては平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方
【資格免許職】昭和61年4月2日以降に生まれた方で試験区分ごとに定める資格取得者または取得見込みの方
※詳細は試験案内を要確認
申込期間・方法:4月18日~5月16日にインターネットで申請

けんしよくいんさいやう しゆ しゃかいじんわく
県職員採用I種(社会人枠)

試験日:6月15日(日)
会場:和歌山市、田辺市、東京都
受験資格:昭和55年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方
※詳細は試験案内を要確認
申込期間・方法:4月18日~5月16日にインターネットで申請

けんしよくいんさいやうじやうほう
県職員採用情報サイト

採用試験や説明会をはじめ、職種ごとの職員インタビューなど、県職員を志望される方に役立つ情報が満載!

職員インタビュー

仕事に加え、キャリアパスや休日の過ごし方も紹介。ライフスタイルや将来のキャリア形成をイメージできる内容が充実

特集

県が力を入れている施策等や実際に働く若手職員の声も紹介



けんちやう わか ちから
県庁の若い力

西鳥 亘
中央児童相談所 職種:社会福祉士
採用:令和3年度



読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係まで、メールではタイトルに「県民の友」と記載のうえ、お寄せください。

展は展示 イはイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション

医療費助成対象の
指定難病が追加されました

4月1日から国が指定する難病が7疾病追加されます。加入している公的医療保険などにより、申請に必要な書類が異なりますので、お住まいの保健所にお問合せください。
問:各保健所

「はかり」の定期検査

計量法に基づく特定計量器(はかり)の定期検査を実施
時:4~10月
場:橋本市、御坊市、田辺市(本宮町を除く)、伊都郡、日高郡、西牟婁郡
対:取引や証明にはかりを使用する方
費:500円~(検査手数料)
問:商工企画課
☎073-441-2713 FAX073-432-4409
※詳しくは要問合せ

児童扶養手当、特別児童扶養手当、
特別障害者手当などの手当額が変わります

	3月分まで[月額](円)	4月分から[月額](円)
児童扶養手当<本体額>		
全部支給の場合	45,500	46,690
一部支給の場合	45,490~10,740	46,680~11,010
児童扶養手当<第2子以降加算額>		
全部支給の場合	10,750	11,030
一部支給の場合	10,740~5,380	11,020~5,520
特別児童扶養手当		
1級	55,350	56,800
2級	36,860	37,830
障害児福祉手当	15,690	16,100
特別障害者手当	28,840	29,590
経過的福祉手当	15,690	16,100

問:【児童扶養手当】
多様な生き方支援課 ☎073-441-2493 FAX073-441-2501
【児童扶養手当以外の手当】
障害福祉課 ☎073-441-2514 FAX073-432-5567

特殊詐欺やSNSを利用した詐欺が急増!!

特殊詐欺やSNSを利用した投資・ロマンス詐欺被害が急増し、県内の昨年1年間の被害総額は約16億円と、前年比約4.5倍となっています。これらの詐欺は非常に巧妙で、1件当たりの被害額が1,000万円を超えるなど、被害が高額になる場合が多いのが特徴です。

不審な電話やメール等がきた時や、「必ず儲かる」「簡単に稼げる」と利益を誇張した投資広告や、実際に会ったことのない人からお金の話、投資への誘導があった際には要注意!!
少しでも怪しいなと感じたら、和歌山県警察特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル『**ちょっと確認電話 0120-508-878**』へ相談しましょう。

問:県警本部生活安全企画課 ☎073-423-0110
県民生活課 ☎073-441-2350 FAX073-433-1771

あの時確認したらよかった...
そうならないように
少しでも怪しいなと感じたら
ちょっと確認電話
『**0120-508-878(これはわなや)**』へ
相談を!!

施設無料開放日のご案内

- 県立近代美術館:5月4日(日)
- 県立博物館:4月6日(日)、5月4日(日)
- 県立自然博物館:4月30日(水)、5月28日(水)
- 紀伊風土記の丘:4月1日(火)、5月1日(木)

※県立近代美術館は空調改修工事及び展示準備のため4月11日まで休館しています

県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 MOMAWコレクション 4月12日(土)~令和8年4月5日(日)

展 MOMAWコレクション/佐藤春夫の美術愛 4月12日(土)~6月29日(日)

県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「写(うつす)~紀州のやきものを巡るまなざし~」
開催中~4月20日(日)

展 特別展「仏像のプロフィール わかやまうまれ、わかやまそだち」
4月26日(土)~6月1日(日)

県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 哺乳類調査に挑戦しよう(全2回)
①5月25日(日)13:00~15:00②8月24日(日)9:00~11:00
場:古座川町佐田おおじやの森
対:小学生3年生以上(小・中学生は保護者同伴)
定・申:5組30人(1組6人まで) 抽選 ~5月4日

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00~17:00(入館は16:30まで) 4/1は臨時開園
休館/火曜(祝日の場合次の平日)

4月の花ごよみ 桜、チューリップ、レンギョウ、クリスマスローズ、ビオラ、ランタンキュラス

イ スチールパン教室 4月12日(土)・13日(日)10:00~、11:10~ 各1時間
定・費・申:各回5人 先着順 1,000円 事前申込

イ 水彩画教室 4月20日(日)9:30~12:00
定・費・申:16人 先着順 1,000円 事前申込

展 黒潮愛蘭会・春の展示会 4月26日(土)~27日(日)

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00~17:00

展 絵本「南紀熊野の民話 彦五郎の堤」原画展
4月21日(月)~5月25日(日)

紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301 和歌山市岩橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 春期企画展「古代人のよそおい」開催中~6月15日(日)
イ 展示講座①(春期企画展) 4月13日(日)13:30~15:30
対・定・費・申:小学生以上 30人 先着順 100円 3月28日~

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
4月12・19・26日、5月10日 いずれも土曜14:00~、5月3日(土)11:00~
対:乳幼児とその保護者

イ みんなでシネマ(映画上映会)
4月17日(木)10:00~・23日(水)15:00~
定:200人 先着順

イ デイタイム・コンサート 5月2日(金)12:00~12:30
定:200人 先着順

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
4月20日、5月4日 いずれも日曜11:00~11:30
定:各回33人 先着順

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「万葉日本画展」 4月4日(金)~6月29日(日)

イ 体験教室「自分だけのポーラセーツ①②」4月27日(日)
①ガラスのポーラセーツ
②白器のポーラセーツ
①10:00~12:00②13:00~15:00
定・費:各回10人 先着順 1,000円~
申:事前申込

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00~17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼育方講習会・譲渡会
4月12日(土)・18日(金)・27日(日)、5月10日(土)・19日(月)・25日(日) いずれも11:00~
場:動物愛護センター

※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

イ WAWフェスタinゴールデンウィーク
犬の散歩体験、動物とのふれあい、飼育方相談、ぬり絵など
5月3日(土)~5日(祝)10:00~16:00



©Expo 2025
大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク



提供: 2025年日本
国際博覧会協会

- 1 和歌山ゾーン
- 2 多目的エリア
会場: 関西パビリオン内

※画像はイメージのため、実際の会場とは配置・建物形状が一部異なる場合がございます。また、本画像の無断転載・複製は一切お断りします。

- 4 共創チャレンジ
会場: TEAM EXPOパビリオン

- 3 和歌山WEEK
会場: EXPO メッセ[WASSE]

1 和歌山ゾーン

「和歌山百景」をテーマとし、和歌山県の文化・芸術・自然・産業やそれに携わる人々を上質な空間の中に表現
 日程: 4月13日(日)~10月13日(祝)
 会場: 関西パビリオン内

2 多目的エリアでのイベント

祭りなどさまざまな行事・催事を各振興局エリアが入れ替わり実施

日程:	和歌山市	5月 6日(祝)~5月 7日(水)
	有田振興局	5月 9日(金)~5月10日(土)
	西牟婁振興局	5月11日(日)~5月12日(月)
	田辺市	5月13日(火)~5月14日(水)
	海草振興局	5月15日(木)~5月16日(金)
	那賀振興局	5月17日(土)~5月18日(日)

※その他エリアは9月に出展

会場: 関西パビリオン内

問: 万博推進課 ☎073-441-2703 FAX073-432-4410

3 和歌山WEEK

本県の食・ものづくり等の歴史や技術を世界に発信
 日程: 4月30日(水)~5月3日(土)
 会場: EXPO メッセ[WASSE]

4 共創チャレンジ

7つの振興局と県内の大学生等が連携し、地域の魅力創出や課題解決に向けた企画を万博会場のステージで発表・展示

日程:	西牟婁チーム、東牟婁チーム	5月3日(土)
	海草チーム、那賀チーム	5月4日(日)
	伊都チーム、有田チーム、日高チーム	5月5日(祝)

会場: TEAM EXPOパビリオン

出展者や内容など、
 詳しくは和歌山県
 万博特設HPをチェック!



▲万博特設
サイトはコチラ

盛土規制法の運用が始まります

規制対象、規制区域の種類、申請手続はこちら



問: 都市政策課 ☎073-441-3301 FAX073-423-5881
 各振興局建設部総務調整課(串本建設部は総務用地課)

本県では5月26日(月)から盛土規制法に基づく規制が始まります。

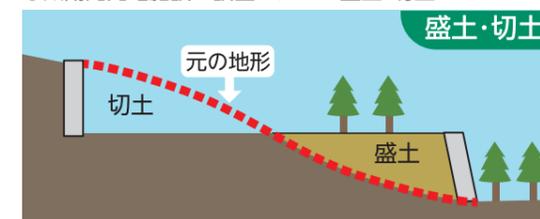
崖崩れや土砂の流出による災害防止のため、一定規模以上の盛土、切土、土砂の仮置きを新たに行う前に、工事主が許可申請や届出を行うことが必要になります。

また、5月26日の規制開始日に施工中の工事については6月16日(月)までに届出を行う必要があります。

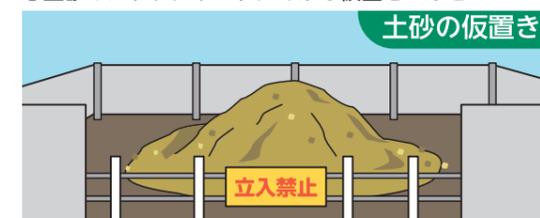
過去の盛土等も含め、土地所有者等が土地を常に安全な状態に維持することが必要です。

規制対象となる盛土等の行為のイメージ

- 宅地を造成するための盛土・切土
- 残土処分場における盛土・切土
- 太陽光発電施設の設置のための盛土・切土 など



- 山砂など土木建設資材のストックヤード
- 土砂のストックヤードにおける仮置き など



人権意識
 こころの
 気づき

若者たちが輝く和歌山へ

問: 子育て支援課
 ☎073-441-2555
 FAX073-441-2491

若者は、地域の将来を担う宝です。一人ひとり、大きな可能性を秘めています。しかし、人との関係が希薄になり、孤独を感じる若者も増えていきます。また、一人で悩みを抱えてしまつ若者も少なくありません。

このような若者たちに対し、周りにいる私たち大人は、どう接すればいいのでしょうか。まずは声に耳を傾け、悩みや苦しみに寄り添うことが大切ではないでしょうか。理解者の存在が安心と自信を生み、次のステップへ進む力となるでしょう。

県では、「若者サポートステーション With You」を県内3か所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学など、進路を自ら選択して社会的に自立できるように支援を行っています。ご家族などからの相談も受け付けています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

若者総合相談 With You
 月~金曜 10~17時(祝日、年末年始等を除く)
 (わかやま) ☎073-428-0874
 (きのかわ) ☎0736-32-0874
 (なんき) ☎0739-24-0874



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

- きのくに21** 日曜 9:30・[再] 18:00
4月 6日 串本ロケット射場見学ツアー
4月 13日 チャレンジできる、おもしろさ～県職員募集～
4月 20日 農業農村活性化支援モデル事業
4月 27日 中小企業採用ブランド構築支援
県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

- みんなを笑顔に!和歌山県政** 日曜 18:30
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再]月～金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル
県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

竹あかり(ミニ電球つき)

県内の放置竹林の竹を使った灯籠。白浜町や海南市の企業等で作業をされている障害者の方々とスタッフが真心を込めて手作りしています。

株式会社竹千代 ☎073-482-7708



抽選で**100名**様に「竹あかり(ミニ電球つき)」をプレゼント!

4月21日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。なお、柄はお選びいただけません。商品到着まで1～2か月を要します。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問:広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

知事メッセージ

厳しい 財政状況ながら メリハリのきいた予算を



和歌山県庁のミッションは、県民ひとり、ひとりの幸せを追求し、寄り添い、笑顔にすることです。そのための新年度の予算ができました。

厳しい財政状況ではありますが、夢と希望のある予算をつくるために、既存の事業を見直し、スクラップアンドビルドにより重点施策を実施できる体制を整えました。

子育て支援のため、昨年10月からスタートした給食費の無償化は今年度も続けます。こどもの居場所と地域コミュニティを支える「こども食堂」についても引き続き応援します。この2年間で倍増しましたが、さらに増やしていきます。

成長産業を創り出すために、宇宙産業の推進や太陽光発電、洋上風力発電など脱炭素先進県をめざします。また、農業、漁業の後継者育成、森林クレジットの創出や林道整備を加速するなど農林水産業に力を入れます。熊野白浜リゾート空港の利用促進により滑走路延伸の準備を進めるとともに、観光産業を活性化します。

その他、被災現場で役立つスターリンクの配備などの防災減災対策、振興局を中心に賑わいのあるまちづくりや二地域居住など関係人口の拡大を進めます。

一方で、物価や金利などが上昇したため、人件費や公債費などが増加。収支はマイナス74億円と大きな赤字となり、財政運営のための基金を取り崩して対応しました。その結果、毎年200億円程度の残高があった基金は2025年度末には約130億円になり、27年度には底をつく可能性がでてきました。私が知事になって「財政危機警報」を出した時よりも悪化しています。持続可能な県財政の運営と必要な予算の確保のため、危機感を持ってさらなる財源ねん出の努力を続けなければなりません。

和歌山県知事 岸本 周平

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告